DVD±R/RW/RAM

# セットアップガイド

## DVR-UH16G

この度は、「DVR-UH16G」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願い致します。

I-O DATA

B-MANU200462-01


本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。


## 動作環境の確認

| | |
|---|---|
| 対応機種※1 | USB 2.0※2（USB 1.1※3）ポートを搭載したDOS/Vマシン（弊社製USBインターフェイスを搭載したDOS/Vマシンを含む） |
| 対応OS | Windows XP※4/2000 Professional※5/Me※6 |
| 搭載CPU※7 | ●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium III 800MHz以上（リアルタイムレコーディングを行う場合はPentium 4 2.2GHz以上） |
| メモリ | 256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨） |
| ハードディスク※7 | 空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨） |
| ディスプレイ | 1024×768ピクセル以上の解像度 |
| インターネット | CPRM技術で録画されたDVDメディアをPowerDVD6を使って再生、またはPowerProducer3で編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。 |
| 対応メディア※8 | ●DVD：DVD+R※9、※10、DVD+RW、DVD-R※10、※11、DVD-RW、DVD-RAM※12、DVD-ROM<br>●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM |

| | メディア | メディアの速度 | メーカー名 |
|---|---|---|---|
| 推奨メディア※13 | 1層DVD+R | 16倍速 | 太陽誘電、日立マクセル、三菱化学 |
| | | 8倍速（最大12倍速書き込み※16） | 太陽誘電、日立マクセル、リコー |
| | | 8倍速 | 三菱化学 |
| | 2層DVD+R | 8倍速（最大10倍速書き込み※16） | 三菱化学 |
| | | 2.4倍速（最大6倍速書き込み※16） | 日立マクセル、三菱化学 |
| | DVD+RW | 2.4倍速 | リコー |
| | | 8倍速 | 日立マクセル、リコー |
| | | 4倍速 | 日立マクセル、三菱化学、リコー |
| | 1層DVD-R※14 | 16倍速 | 太陽誘電、日立マクセル、三菱化学 |
| | | 8倍速 | 太陽誘電、日立マクセル、三菱化学 |
| | 2層DVD-R | 4倍速（最大6倍速書き込み※16） | 三菱化学 |
| | DVD-RW※14 | 6倍速 | ビクター、三菱化学 |
| | | 4倍速 | TDK、ビクター、日立マクセル、三菱化学 |
| | DVD-RAM※14 | 12倍速 | 弊社ホームページにてご確認ください。 |
| | | 5倍速 | Panasonic、日立マクセル |
| | | 3倍速 | Panasonic、日立マクセル |
| | CD-R | 太陽誘電、三菱化学 | |
| | CD-RW | 三菱化学 | |

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RW メディアで作成した DVD-ROM・DVDビデオは、弊社DOS/V用 ROM ドライブ、DVD プレーヤー、対応のゲーム機で再生可能です。一部再生できない機種があります。
●その他の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

## 製品仕様

| | |
|---|---|
| ドライブ名 | GSA-H10N(OEM供給元：株式会社日立製作所) |
| インターフェイス仕様 | USB 2.0(USB 1.1) |
| 設置条件 | 設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応） |
| ディスクローディング方式 | トレイタイプオートローディング |
| データバッファサイズ | 2Mバイト |
| 書き込みエラー回避機能 | 搭載 |

| 最大書き込み/読み込み速度 | | 1層+R | 2層+R | +RW | 1層−R | 2層−R | −RW | RAM | ROM |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| DVD | 書き込み | ×16 | ×10 | ×8 | ×16 | ×6 | ×6 | ×12 | - |
| | 読み込み | ×16 | ×12 | ×13 | ×16 | ×12 | ×13 | ×12 | ※14 ×16 |
| CD | | −R | −RW | ROM | | | | | |
| | 書き込み | ×48 | ×32 | - | | | | | |
| | 読み込み | ×48 | ×40 | ×48 | | | | | |

| | |
|---|---|
| 適合フォーマット | ●DVD：DVD-ROM、DVD-Video<br>●C　D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD |

| | |
|---|---|
| 平均アクセスタイム | ●DVD-ROM：145ms　●DVD-RAM：200ms<br>●CD-ROM：125ms |
| 書き込み方法 | ●DVD+R　：Sequential write<br>●DVD+RW　：Random write<br>●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※<br>●DVD-RAM　：Random write、Sequential write<br>●CD-R/RW　：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing　※DVD-RWのみ |
| 電源仕様 | AC 100V±10%、50/60Hz |
| 定格電流 | 5V：1.5A、12V：1.0A |
| 動作湿度 | +5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること） |
| 動作湿度 | 20%～80%（結露なきこと） |
| 外形寸法 | 170(W)×270(D)×50(H)mm（突起部分を除く） |
| 質量 | 約1.5kg（ACアダプター を除く） |

※1 よりお使いいただける機種情報をIIOお客様情報センター（PRO）にてご案内しております。 http://www.iodata.jp/pio/

※2 USB 2.0搭載機は、パソコンの出荷状態で搭載されているUSB 2.0機能で、ご利用のOSに対応したドライバインストールすることでUSB 2.0対応となります。（Windows98 SE以上でドライバインストール可能です。）ただし、パソコンの出荷状態でUSB 2.0をご利用の場合は弊社製USB 2.0インターフェイスボードでの接続をおすすめしております。

※3 PCカードタイプのUSB 2.0インターフェイスに接続した場合、機種によっては本製品の最大性能を発揮できない場合があります。
●弊社製USB 2.0インターフェイスボードをお使いの場合には最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※3 USB 1.1ポートに接続した場合には、USB 1.1機能として動作します。
●USB 1.1環境で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVDでは最大2.0倍速、CDでは最大8倍速となります。
●USB 1.1環境でDVDビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないケースが多くあるためご使用になる場合は、ご使用になるパソコンで事前にお試しください。

※4 「Roxio Easy CD & DVD Creator」に収録されている「Service Pack 1」がインストールされた環境が必要です。

※5 「PowerProducer3.5」をインストールする場合には、「DirectX9.0c」がインストールされている必要があります。

※6 以下の場合、Windows XP/2000 Professionalの必要です。
●「B's Recorder GOLD8 Security」で現在もしくはDVD-RAMを制御する。

※7 DVDメディアへ12倍速以上で書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU　：Pentium III 1GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）

※8 書き込みは1つのメディアで片面2層までが対応しております。
●DVD、CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※9 2層DVD+Rメディアにてマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは書き込みセッションのみ読み込むことができます。

※10 2層DVD+Rメディアに「ディスクAT」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※11 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスアットワンスのみ対応しております。

※12 ディスクユニット等に取り付ける不可能なメディア（TYPE1）には対応しておりません。
●2.4倍メディア及びカートリッジ付きメディアのみ対応しております。

※13 推奨メディアIDを使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※14 「B's Recorder GOLD 8 Security」にて以下一部メーカーの対応DVDを作成する場合には、推奨メディア欄にご表示しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※15 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※16 弊社では最新の推奨メディアにてメディアごとの書き込み最高速の書き込みを確認しておりますが、全ての推奨メディアごとの書き込み最高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアごの書き込み最高速の書き込みのご案内お問い合わせはご遠慮ください。

# 1.準備しよう

## 内容物を確認します

- □ ドライブ（1台）
- □ ACアダプター（1台）
- □ USBケーブル（1本）
- □ 縦置きスタンド（1個）
- ☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
- □ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
- □ ゴム足（8個）［縦置用：4個/横置用：4個］
- □ ハードウェア保証書（1枚）

## シリアル番号（S/N）をメモします

シリアル番号（S/N）は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：A0A0000000aa）
シリアル番号（S/N）は以下の際に必要な場合があります。

### ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

### ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ユーザー登録をすると素敵なプレゼントが当たるまたはIIOお得な情報を！

**シールサンプル**

本製品背面記載のシリアル番号（S/N）を下記の枠にメモしてください。

型　番　DVR-UH16G
シリアル#：A0A0000000aa
定　格：DC5V 1.5A　DC12V 1.0A
製 アイオーデータ機器

↓ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

## ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

## 各部の名称

### ドライブ前面




電源ON時：緑色に点灯します。
読み込み時：緑色に点滅します。
書き込み時：オレンジ色に点滅します。

押すとトレイが開きます。

**緊急イジェクトホール**

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

### ドライブ背面




添付のACアダプターを接続します。

添付のUSBケーブルを接続します。

ON ⇔ AUTO ⇔ OFF

電源をONのように切り替えます。
※［AUTO］（電源連動機能）については右記［電源連動機能とは？］をご覧ください。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

# 2.接続しよう

## 本製品をパソコンに接続します

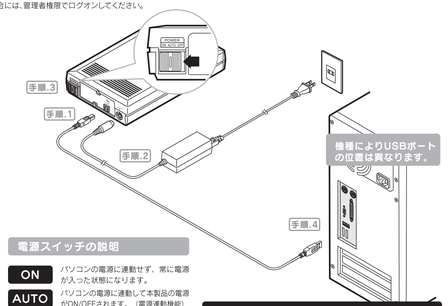
※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログオンしてください。

**手順.1**
本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

**手順.2**
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

**手順.3**
電源を入れます。

**手順.4**
パソコンのUSBポートにつなぎます。
本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。




### 電源スイッチの説明

| | |
|---|---|
| ON | パソコンの電源に連動せず、常にONがONとなります。 |
| AUTO | パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能） |
| OFF | パソコンの電源に連動せず、常にONがONとなります。 |

ご注意
本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

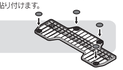
## 電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が［AUTO］の状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。




### 縦置きにする場合

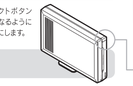
**手順.1**
添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。



**手順.2**
イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。

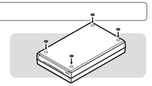



**手順.3**
イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。



### 横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。



注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

ご注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

# 3.確認しよう

## 正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

**アイコンの追加を確認**
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

**Windows XP以外の場合**
左記のアイコンの追加を確認します。

### Windows 2000/Meでお使いの場合

DVD-RAMドライバのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。
（DVD-RAMドライバーのインストール方法については本紙裏面をご覧ください。）

ご注意

## こんなときには

### アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。

●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。

●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの［Q01 本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない）］をご参照ください。

### 「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

## こんなときには

### 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

## その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。


裏面へお進みください。


# 4.その他

## 取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。
（画面例：Windows XP）

**手順.1**
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。




**手順.2**
本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判別してください。
（画面例：E:ドライブの場合）




**手順.3**
メッセージを確認します。
（Windows 2000/Meの場合は［OK］をクリックします。）




**手順.4**
パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記、［電源連動機能とは？］をご参照ください。

## こんなときには

### 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

## その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。


裏面へお進みください。

# てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい
データDVDをつくりたい
DVDビデオをつくりたい
DVD-RAMにデータを書き込みたい

| | |
|---|---|
| PowerProducer 3 for OEM (PP-VR) CyberLink | **DVDオーサリングソフト**<br>豊富な画像ファイルやDVDメガの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。<br>ビデオ編集ソフト「PowerDirector 3 Express」も同時にインストールされます。<br>※［Windows Messenger］を一旦閉じてから、インストールを行ってください。［Windows Messenger］がお使いになっているインストールがおこなえません。<br>Windows XP/2000 Professionalの場合は下記PowerDirector Expressアップデータ のインストールが可能です。 |
| PowerDVD 6 for OEM CyberLink | **DVD再生ソフト**<br>市販のDVDや作成したDVDビデオ、またはお家用DVDレコーダーで録画されたDVDをR/RW、DVD-RAMを再生することができます。 |
| B's Recorder GOLD8 Security BUHO | **データライティングソフト**<br>通常のデータCD/DVDの作成に加えて、簡単なCD/DVDを作成することもできます。<br>※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそちらのソフトをアンインストールしてください。<br>※DirectX 9.0eがインストールされていない場合では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時に DirectX 9.0cが自動でインストールされます。 |
| DVD-RAMドライバー BUHO | DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。 |
| B's CLiP BUHO | **パケットライトソフト**<br>DVD-RW/+RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。<br>※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそちらのソフトをアンインストールしてください。 |
| PowerDirector4 Express アップデータ CyberLink | PowerProducer3と同時にインストールされる「PowerDirector 3 Express」を「PowerDirector4 Express」にアップデートするプログラムです。※Windows XP/2000 Professional のみ対応。Windows Me/2000 はCD-メニューに表示されません。 |
| EasySaver LE BUHO | **データバックアップソフト**<br>あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。 |
| AdobeReader Adobe | **PDF文書ファイル閲覧ソフト**<br>各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。 |
| 見張っトレイ BUHO | **トレイコントロールユーティリティ**<br>パソコンやスクリーンダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 |
| オンラインマニュアル BUHO | 本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」「困ったときには」などについて説明しています。 |

# トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

## ソフトウェアをインストールするには・・・

※Windows XP/2000での録音されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。 → 2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。 → 3 インストールしたいソフトをクリックします。 → 4 表示に従ってインストールを進めます。 → 5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）



こんな時には・・・
インストールするソフトウェアによっては、ソフト番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのままOKの画面に進んでください。

## 注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 書き換型を推奨(オススメ)してください。実効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- メディアセッション・マルチボーダー(セッション数)で作成を選択することができます。[記録]ボタンの使用済み容量を見ていた場合は、「B's Recorder GOLD」の［メディア］メニューの［情報］を選択してください。エクスプローラの［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択すると表示される「使用領域」で、DOS仕様により書換のセッションの容量が表示されます。
- 違うDVDメディアでマルチセッションで書き込みを行うことはできません。他のドライブには追加のセッションの追加などができます。
- 実効DVD-RメディアにB's CLiPで書き込みした場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度そして書き込みした実効DVD-R/+RのメディアCDは使用しないでください。正常に動作しないことがあります。また、書き込みに失敗したDVD-R/+RのメディアはB's Recorder GOLDを使用して、いったんデータを消去した後に再度ご利用ください。
- いったんB's Recorder GOLDにて本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ずB's Recorder GOLDにより追記を使用してください。また、いったんB's CLiPにて本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合も、必ずB's CLiPにより追記を使用してください。
- 書き込み速度は、B's Recorder GOLDでは、DVD-R/+Rメディアの場合は最大4倍速、DVD-RAMメディアの場合は最大2倍速、B's CLiPでは、DVD-R/+Rメディアの場合は最大4倍速、DVD-RAMメディアの場合は最大2倍速で書き込みを行います。
- B's CLiPにてフォーマットしたDVD-RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、[B's Recorder GOLD]や[B's Easy]でいったん標準消去してから、[B's CLiP]にてフォーマットしてください。
- [B's Recorder GOLD]にてコピー禁止機能付きのDVDを作成する場合には、本製品添付[推奨メディア]欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ハードディスクのコンピュータ名を変更されたり、メディアへの書き込み名称を変更した場合、書き込むドライブと同じドライブの空き容量がハードディスクに必要です。
- B's Recorder GOLDにてデータ記録面のチェックを実行してください。［環境設定］→［ドライブ設定］→［高度なドライブ設定］で、「転送速度ユーザー回避機能」をONにしてください。※ユーザー回避機能が実行ONにならないドライブでは、［高度なドライブ設定］のボタンは表示されません。
- 各DVDのドライブを読み込み&ドライブとして使用する場合の注意
[1]→Recorderなどから作成されたDVDのドライブの構成は、読み込み元ドライブ（コピー元）として利用いたしくださいますまた、その場合は本製品添付&読み込みドライブとして利用ください。
※他ベンダー製ドライブへのDVD作成時も同様にお取り扱いください。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れします。書き込み終了の直後に表示されるままにメディアを取り出さないでください。手りはまれる危険性があります。
- HDDバックアップ機能について(外付けドライブ製品のみ)
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVDのCDドライブが必要です。

## 注意 PowerProducer、PowerDVDを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で［2］に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- CPRM非対応で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、インターネット接続環境が必要です。
操作手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

## 参考 シリアル番号/CD-Key

●PowerProducer：　●PowerDVD：
●B's Recorder GOLD8 Security：　●B's CLiP6：

# てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 PowerDVD6を起動します。
［CyberLink Power DVD］のアイコンを**ダブルクリック**



こんな時には…
■Windows XPでセキュアなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。



2 再生するDVDビデオを挿入します。



挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートする。

操作方法



# てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。
［B's Recorder GOLD8 Security］のアイコンを**ダブルクリック**



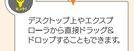
2 表示されるメニューから［データDVD/CD］を選択します。



3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。



デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。



4 メディアを本製品に挿入して［開始］をクリックします。



5 書き込みを開始します



こんな時には…
■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した下記のようなメッセージが出た…



DVD+RW/の場合のメッセージ

●後でデータを追加して書き込む場合
［追記可能な状態で書き込む］にチェックを入れて［OK］をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
［互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む］にチェックを入れて［OK］をクリックします。



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

それでもわからなかったら…
ジャングルテレホンセンター
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)
**TEL 06-4861-8234**

# てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

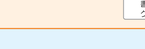
1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。



2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、［フォーマット］をクリックします。



3 表示された画面の［開始］をクリックします。



4 ［はい］→［OK］の順にクリックします。



5 ［閉じる］をクリックします。



6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。
※［2］～［5］の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

# てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●ビデオキャプチャ
●VHSビデオデッキ
●DVカメラetc.



※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法は お使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 ［CyberLink PowerProducer］を起動します。
［CyberLink PowerProducer］アイコンを**ダブルクリック**



3 表示されたメニューから［ムービーディスクの作成］をクリックします。



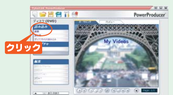
4 ［ディスク形式の選択］画面からDVDメディアの形式とサイズを選択します。



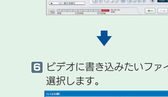
5 ［読み込み］枠の中から［動画］をクリックします。



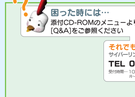
6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

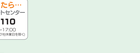


7 サムネイルが追加されているかを確認します。



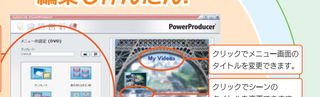
8 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。





## メニュー画面の編集もかんたん!

オリジナルの背景画像やあらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。



クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。
クリックでシーンのタイトルを変更できます。
オリジナルのBGMを設定して、お好みのメニュー画面を作成することもできます。

●詳しい使い方は[PowerProducer]のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより［Q&A］をご参照ください

それでもわからなかったら…
ライトハーツジャパン株式会社サポートセンター
**TEL 0570-080-110**
受付時間：10:00～13:00/14:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

# オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの使用方法について基本的な使い方のみを記述しております。
さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。　（オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。）

| | | |
|---|---|---|
| PowerProducer3 for OEM(PP-VR)、PowerDVD6、PowerDirector Express<br>のオンラインマニュアルを活用する<br>［スタート］メニューの［CyberLink PowerProducerまたはPowerDVD、PowerDirector Express］に登録されます。 | B's Recorder GOLD 、B's CLiP 、DVD-RAMドライバー<br>のオンラインマニュアルを活用する<br>［スタート］メニューの［B.H.A］または［DVD-RAM］に登録されます。 | DVDドライブ本体、EasySaver LE 、見張っトレイ<br>のオンラインマニュアルを活用する<br>［スタート］メニューの［I-O DATA］に登録されます。 |

参考 インストール時に［スタートメニュー］に登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
❶［DVD Pro ツールコレクション］(CD-ROMを本製品にセットします。自動でメニューが表示されますメニューが表示されない場合は、CD-ROMの［Menu］(［Menu.exe］)を起動してください。
❷［オンラインマニュアルを読む］⇒［DVR-XXXXシリーズ］の順にボタンをクリックします。 お使いの製品名を選択します。

# 困ったときには

## PowerProducer 3 for OEM (PP-VR) や PowerDVD 6 for OEM PowerDirector Express で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
**http://jp.cyberlink.com/**
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

サイバーリンク株式会社
サポートセンター
**TEL 0570-080-110**
受付時間：10:00～13:00/14:00～17:00
月～金曜日(土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)

※ テクダイヤル(0570)への通話料は、東京(03)地区への電話料金となります。
※ PHS一部のインターネット接続からは通話できない場合があります。その場合には、**03-3516-9555**におかけください。
※ お問い合わせの場合には、CD-Keyを お知らせください。CD-Keyを お持ちでご購入後日とお問い合わせいただいたソフトウェア製品のメーカー名と型番をお知らせください。

**FAX 03-3516-9559**
■http://jp.cyberlink.com/
■http://jp.cyberlink.com/support/

## GOLD8 Security や B's CLiP DVD-RAMドライバー で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
**http://help.bha.co.jp/**
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
**TEL 06-4861-8234**
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エーの休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エーのユーザー登録が必要です。
**http://www.bha.co.jp/**
●E-Mail: お問い合わせサポートページよりお問い合わせください。

※ ご質問いただく前に「よくある質問とその答え」をお読みください。
※ サポートへの訪問、持ち込みなどをご用いたしておりますのでご了承ください。
※ ご質問は24時間365日受け付けておりますが、ご返答等によりその日時を翌営業時間内になります。また、祝日や夏期・冬期休業期間中にご質問頂いた場合も同様です。
※ 携帯電話i-Mode, ez-web, Vodafone Live!などでご利用いただけません。
※ メールでのご質問は受け付けておりません。Webフォームをご利用ください。

## DVDドライブ本体 や EasySaver LE、見張っトレイ で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2 ホームページなどでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
**http://www.iodata.jp/support/**
●最新サポートソフト
**http://www.iodata.jp/lib/**
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
**TEL［東京］03-3254-1095**
**TEL［金沢］076-260-3688**
**FAX［東京］03-3254-9055**
**FAX［金沢］076-260-3360**
［受付時間］09:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

## 修理について

修理を依頼する前に

**以下の事項をご確認ください。**

●お客様が起られたトラブルなどについて
修理の際に、製品ご自分で修正することがあります。その際、表面に貼られているシールなどは決れが生じることがございます。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたしますただしハードウェア保証書に記載されている保証規定に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理をお受けしない場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入して返送ください。ご金額内にFAX番号のお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便や書留郵便等でお送りされますようお願いいたします。

〒920-8513 石川県金沢市弥生町2丁目4番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●修理依頼書は、必ず添付してください。
●修理依頼書は、修理受付・調査などで弊社より直送できます。
※ただし、転送の場合、修理の際にメーカーは、お預かりから最大7日かかります。

**本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。**

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
■お買い上げ日を証明する書類（ハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■パソコンの内容を書き込んだ
・現状先(住所/名名)(あればFAX番号)　・日中にご連絡できるお電話番号
・故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
■必ず同梱した物を修理品と一緒に梱包してください。
■梱包用の緩衝材などは、お客様ご自身でご梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください。
■修理品は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込み対面でも、送付されるお場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用はお客様負担となります。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市弥生町2丁目4番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
●修理依頼書は、弊社専用書式です。
※ただし、転送の場合、修理の際にメーカーは、お預かりから最大7日かかります。

## 使用上のご注意

**著作権について**
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許可を得ている者または弊社等と正当にこのものでもしあなたある自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。個自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

**本製品のライティングソフトについて**
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で作成のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねますのご了承ください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD-R/RW/+RW、CD-R/RWメディアの作成（複製）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■「B's CLiP」はCPRMに対応しております。

**地域コード(リージョンコード)について**
本製品は、日本の地域コードである［2］に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

**免責について**
●このCD-ROM、特にその記録データの複製は固く禁じます。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。


デジタルライフの夢を形にする
株式会社 アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市弥生町2丁目4番地
TEL 076-260-3668 FAX 076-260-3360
2006.1.12 Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.